

■■コミケット情報という迷路■■

コミケットに完全な形で参加するにはいくつもの情報が必要だ。開催情報と自分の目当てのサークル情報を筆頭に、交通情報、あるいは宿泊に関する情報、この記事のような持ち物や会場での過ごし方についての情報、あるいはコミケット前後の観光や打ち上げについての情報、同行者の連絡先や自分の健康情報といったものまで、数えあげたらきりがない。

そしてこれらの情報は今や無数に存在している。その中から必要な情報を的確に収集し、活用することがコミケットに参加するにあたって実際に有利に働くこともまた間違いない。昔も今も、勝利のためには情報が必要なのだ。

■あなたの情報、どこから？■

多くの参加者は自分の目当てのサークルや企業の参加情報チェックは当然しているだろうが、あなたはコミケットに参加する前にどの程度情報を集めているだろうか？

かつては冊子版のカタログしかなかったものがROM版ができ、ネット上でWebカタログが基本無料で利用できるようになり、サークルや企業側も紙の告知ペーパーからWebサイト、SNSとよりリアルタイムに詳細に告知を行えるようになり……と急激に変化をとげ、現在では参加者が得ることのできる情報は格段に多くなった。PCやスマホなどのネット端末があれば、ほんの少し検索するだけで無数の参加アドバイスを読むこともできる。その分、かつてはカタログ1冊をすみずみまで読めば済んだものが、現在ではさまざまなメディアやネットに情報が分散していて、さらにその精度がまちまち（ときに誤っていることも）なので、過去でも現在でも必要なのは、**自分から検索する、調べて確認する**、というアクションであることに変わりはない。

●情報にも『鮮度』があります。

数ある情報にアクセスする際、その情報の掲載日時は必ず確認しなくてはならない。特にコミケットのルールやアクセス情報などは時折変更されるため、過去のある回では禁止されていたことが解禁されているケースや、新たなルールが設けられたり、情報が追加されているケースがありうる。したがって常に**最新の情報でなければならない**。ベテランさんやブランクがある参加者ほど過去の情報を更新しなければならぬので注意しよう。

●スキ好んで誤りたい人なんていますか？

情報の出处（発信者）は誰だろう？ たとえ『コミケ』という言葉が付いていても、それは必ずしもコミケットについて正確な情報を発信しているとは限らない場合もある。主にtwitterにおいて、『コミケスタッフ』や『コミケ関係者』を名乗るアカウントからコミケットの裏話的な情報や同人活動などに関するコメントが発信されることがあり、いわゆる『中の人』のコメントとして広く流布されていることが珍しくない。しかしコミケットでは、公式及び公式に承認されたいくつかのアカウント以外の情報は発信しておらず、**カタログに記載されているルールが全てだ**。

それらの発信者が語っていることは、あくまでその個人の意見や見解でしかないということは理解しておかねばならない。善意のつもりで誤った情報や、本来存在しないコミケットの

『常識』や『マイルール』を拡散してしまうなどの行為に加担させられないよう、発信者やその情報について他の意見が無いか、などを確認する習慣をつけよう。思い込みでの行動は、暴走と変わらない。

●あなたはまだコミケを知らない

新刊や新作頒布物の情報は参加者にとって当然最も気になるところだ。特に人気の大手サークルや企業の限定品ともなれば、その情報が回る順番を検討する際の重要な要素になることもあるかもしれない。ただし大手や企業でも最近では事前に新作の再販やコミケット以外での販路について予告することも多く、それを精査すると、実はコミケットの会場で入手しなくても後日揃えることができる場合も往々にしてある。そこから考えれば、**そのために早朝から来場しなくてもよいかも**かもしれないし、**そこに並ぶ時間の分、会場以外では入手できないサークルの頒布物を探ることができるかもしれない**。情報によってコミケットへの参加のしかたや会場内での行動や時間の使い方も変わってくる。

そして、あなたの嗜好によりマッチした作品を見つけることができたなら、あなただけのお気に入りサークルリストというその『情報』こそがコミケットに参加する本当の意味になるかもしれない。

